

1 題材名「わっかで〇〇〇にへんしん！」

2 題材の目標

- 身近な材料から、自分の変身したい姿を思い付き、形や色、材料のつなぎ方などを工夫しながら、身に付けて楽しい変身飾りをつくる。

3 題材について

(1) 題材観

本題材では、第1学年及び第2学年の内容A表現(2)の指導事項を受けて、児童が形や色などの造形的な特徴をとらえながらイメージをもち、画用紙の丸め方や材料のつなぎ方を工夫して、身に付けて楽しく変身する飾りをつくる活動を行う。小学校低学年の児童は衣装を着て変身することを好む傾向にあるので、本題材の製作活動に、意欲的に取り組むことが期待できる。

(2) 児童の実態

本学級では、図画工作の授業において、絵や立体、工作に表す活動に楽しく取り組む姿が多く見られる。一方で、「アイデアが思い浮かばない」、「設計図通りにつくれない」などの思いをもち、製作がなかなか進まない児童も見られる。また、自分の思いや考えをもって製作を始めても、すぐに作品を完成させてしまい時間をもて余す児童も少なくない。表現に関する意識調査を行ったところ、自分でつくりたいことやものを思い付くことができると回答した児童は、*人中*人であった。また、友人の製作や作品などを鑑賞して自分の作品に生かしたことがあると回答した児童は、*人と少ないことが分かった。これらのことから、本学級の児童は、自分の感覚や活動を通して形や色などを捉えたり、自分のイメージをもったりする〔共通事項〕の視点や、友人との関わりを通して、自分の思いや考えを膨らませたりすることについての意識があまりもてていないことが考えられる。

(3) 指導観

児童の実態を踏まえ、本題材では、自作のアートカードを作成し、題材の導入段階に、「仲間分けゲーム」の活動を取り入れる。このことにより、児童は、楽しみながら形や色などに着目し、自分のイメージがもつことができると考える。次に、製作の場に様々な材料や用具を準備し、手掛けながら、形や色、イメージなどを実感的に理解できるようにする。さらに、製作の途中段階でミニ鑑賞会を実施することにより、友人との関わりを増やし、自分の思いや考えを膨らませるきっかけとする。その際の指導に当たっては、低学年の発達段階を考慮し、鑑賞活動が形式的なものにならないように、自由に作品を見たり、思ったことを発言したりできるようにしたい。

4 題材の評価規準

造形への関心・意欲・態度	発想や構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力
身に付けて楽しく変身する飾りをつくることに関心を持ち、主体的に飾りづくりに取り組もうとしたり楽しく作品を見ようとしていたりしている。	何に変身したら楽しいかを創造しながら、飾りの形や色などを考えている。	表したい飾りになるように、材料や用具を選び、表し方を工夫している。	友人の表し方のよさや作品の面白さなどを見付けている。

5 学習計画（6時間扱い）

次	時間	学習活動・内容	評価の観点				学習活動に即した評価規準 ()は評価方法
			関	発	技	鑑	
1	1 1	<ul style="list-style-type: none"> ・アートカードを用いた「仲間分けゲーム」で，形や色に着目してイメージをもつ。 ・自分が変身したいイメージをもち，設計図をかく。 	○			○	<ul style="list-style-type: none"> ・仲間分けゲームを行うことに興味を持ち，主体的に形や色に着目し，イメージをもちながら仲間分けをしようとしている。 (観察，対話，ワークシート) ・仲間分けゲームを通して，感じたことを話したり，友人の話を聞いたりするなどして，形や色，材料の面白さを見付けている。 (観察，対話，ワークシート) ・何に変身したら楽しいかを創造しながらアイデアを図にかくことを通して，自分のつくりたいイメージをもっている。 (観察，ワークシート)
2	3 本時は①	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な材料や用具に触れ，形や色などの特徴を基に表現を試しながらつくる。 ・ミニ鑑賞会で，自分や友人のつくりつつある作品を見て，さらに工夫しながらつくる。 		○		○	<ul style="list-style-type: none"> ・何に変身したら楽しいかを想像しながら，飾りの形や色を考えている。 (観察，対話，作品) ・表したい飾りになるように，材料や用具を選び，表し方を工夫している。 (観察，対話，作品)
3	1	<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの作品のアートカードを用いた「カード探しゲーム」をしながら，作品の造形的な特徴をとらえて楽しく鑑賞する。 	○			○	<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの作品を見ることに興味をもち，「カード探しゲーム」を通して，楽しく作品を見ようとしている。 (観察，対話) ・友人と楽しく話し合いながら，作品の表し方のよさや面白さを見付けている。 (観察，対話)

6 本時の学習

(1) 目標

様々な材料や用具に触れることを通して，自分の変身したい姿を思い付き，形や色，材料のつなぎ方などを工夫しながら変身飾りをつくる。

(2) 準備・資料

教師…様々な材料（新聞紙，ビニールテープ，アルミホイル，輪ゴム，綿，各種紙類 等），
用具類（のり，ボンド類，ステープラー，セロハンテープ，グルーガン，工作用はさみ，カッター，油性ペン 等），実物投影機

児童…集めた材料，はさみ，のり

(3) 展開

学習活動及び内容	教師の支援と評価
<p>1 本時の学習課題をつかむ。</p> <p>ざいりょうのつなぎ方をくふうして 〇〇〇にへんしんするわっかをつく ろう。</p> <p>2 紙の輪のつくり方を知る。</p> <p>3 形や色などを基に，自分のイメージを もちながら，変身する衣装をつくる。</p> <p>4 ミニ鑑賞会を行い，パワーアップする ためのアドバイスを行う。</p> <p>5 本時の学習を振り返り，次時の学習課 題を知る。</p> <p>友だちのアドバイスを生かして，へん しんするわっかをパワーアップさせ よう。</p>	<ul style="list-style-type: none">・教室に，材料コーナーや用具コーナー，変身コーナー（鏡）などを設置することにより，児童がいろいろな方法で試したり，試した様子をすぐに確認したりして，試行錯誤しながら作品づくりができるように支援する。・本時の流れの説明で，後半には，ミニ鑑賞会を行うことを知らせておくことで，製作活動から鑑賞活動へと，スムーズに気持ちを切り替えることができるようにする。・実物投影機を用いて教師の師範を大きく見せることで，全員の児童が輪のつくり方を理解できるようにする。・教室に，「仲間分けゲーム」で児童がもった形や色などのイメージをまとめた資料を掲示し，それらを生かしながら製作をしていくように声掛けをする。・イメージが広がることにより，事前に考えた設計図と変わってしまってもよいことを伝える。・悩んで手が止まってしまう児童には，その原因について聞くとともに，手掛けながら考えていくように促す。 <p>㊦ 何に変身したら楽しいかを想像しながら，飾りの形や色を考えているか。 〔発想や構想の能力〕（観察，対話，作品）</p> <p>㊦ 表したい飾りになるように，材料や用具を選び，表し方を工夫しているか。 〔創造的な技能〕（観察，対話，作品）</p> <ul style="list-style-type: none">・ワークシートを確認し，参考になるアドバイスには◎を付けるとともに，3つそろそろシールを与えるようにすることで，児童の鑑賞の意欲を高めたい。・友人からもらったアドバイスの中で，自分の製作に生かせそうなものがあれば，参考にするように促し，次時への意欲付けとする。